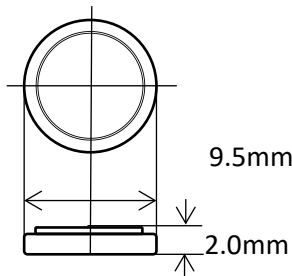


CTL920F

コイン形コバルトチタンリチウム二次電池



特長

- 優れた充放電サイクル特性
- MT系電池と比べ、2.3Vの高い電圧を維持可能
- 数多くのソーラー時計への採用で培った長期信頼性

定格

充電電圧		2.5V～2.7V
公称電圧		2.3V
公称容量*1		7.7mAh
連続標準負荷		0.05mA
寸法*2	直径（最大）	9.5mm
	高さ（最大）	2.0mm
質量*2		約0.45g
使用温度範囲	充電	-20℃ ～ +60℃
	放電	-20℃ ～ +60℃

*1 +20℃、標準放電電流での放電容量（終止電圧2.0V）

*2 端子部除く

用途展開

時計、IoT/センサー端末

充電条件

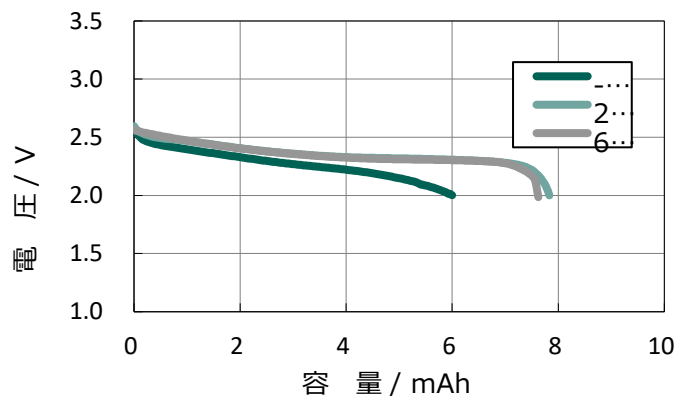
定電流充電方式は弊社にご相談ください。
電池特性を適正に引き出すために、充電回路は非常に重要です。充電回路を誤りますとトラブルの原因となりますので、十分にご注意ください。

充放電サイクル	公称容量に対する放電深度100%で約100回
推奨充電方式	定電圧充電
使用温度	-20℃ ～ +60℃



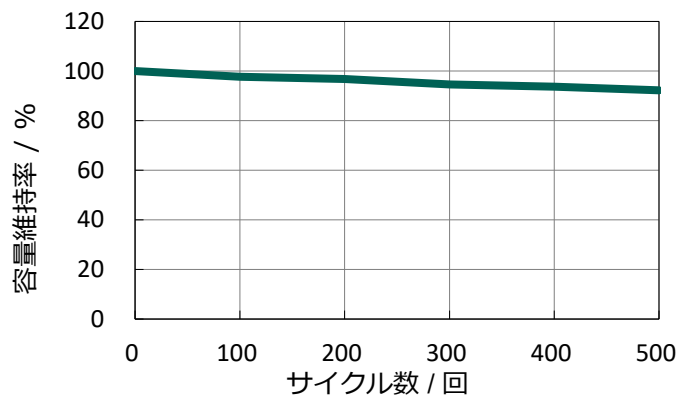
特性

放電特性



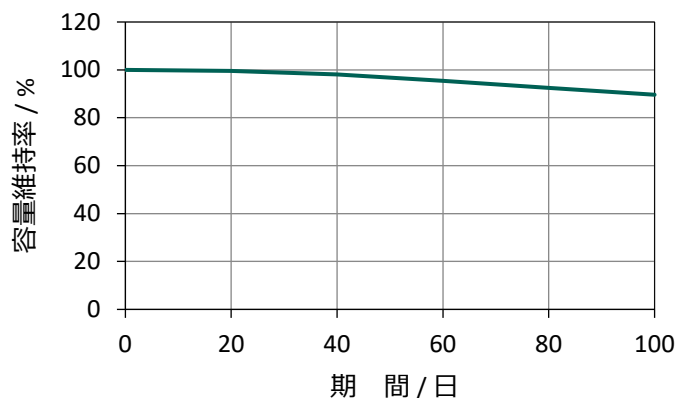
充電条件：定電圧充電(2.6V, 100Ω, 60H)
放電条件：定抵抗放電(47kΩ, 2.0V Cut-off, 20°C)

充放電サイクル特性



充電条件：定電圧充電(2.6V, 100Ω, 24H, 20°C)
放電条件：定抵抗放電(4.7kΩ, 2.0V Cut-off, 20°C)

高温連続充電特性 (60°C)



充電条件：定電圧充電(2.7V, 60°C)
放電条件：定抵抗放電(47kΩ, 2.0V Cut-off, 20°C)

注意事項

- 定電圧充電の場合は、充電電圧をお守りください。**
使用温度範囲が-20°C～60°Cでの規格値（保証値）は2.5～2.7Vです。
充電電圧が規格値上限を超えた場合、電池の内部抵抗が上昇し電気特性が劣化することがあります。
また、4V付近では(+)端子（ケース）の腐食により、電池内部から漏液する場合があります。
充電電圧が規格値下限を下回る場合、100%の電気容量回復が不可能になります。
- トリクル充電は絶対に行わないでください。**
電池電圧が5V付近まで上昇し、性能劣化の原因になります。

